

約定代理店様 専用

# これではっちり！テクシオの新製品

---

：ハイブリット<sup>®</sup> 直流安定化電源      PSRシリーズ<sup>®</sup>

株式会社テクシオ・テクノロジー

**TEXIO** **GW INSTEK**

TEXIO TECHNOLOGY CORPORATION

# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

USB Only	<b>PSR36-7</b>	86,400円
USB & GP-IB	<b>PSR36-7G</b>	98,400円
USB Only	<b>PSR60-6</b>	81,600円
USB & GP-IB	<b>PSR60-6G</b>	93,600円



# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

高い視認性のディスプレイ

シンプルな操作部



主電源

出力端子

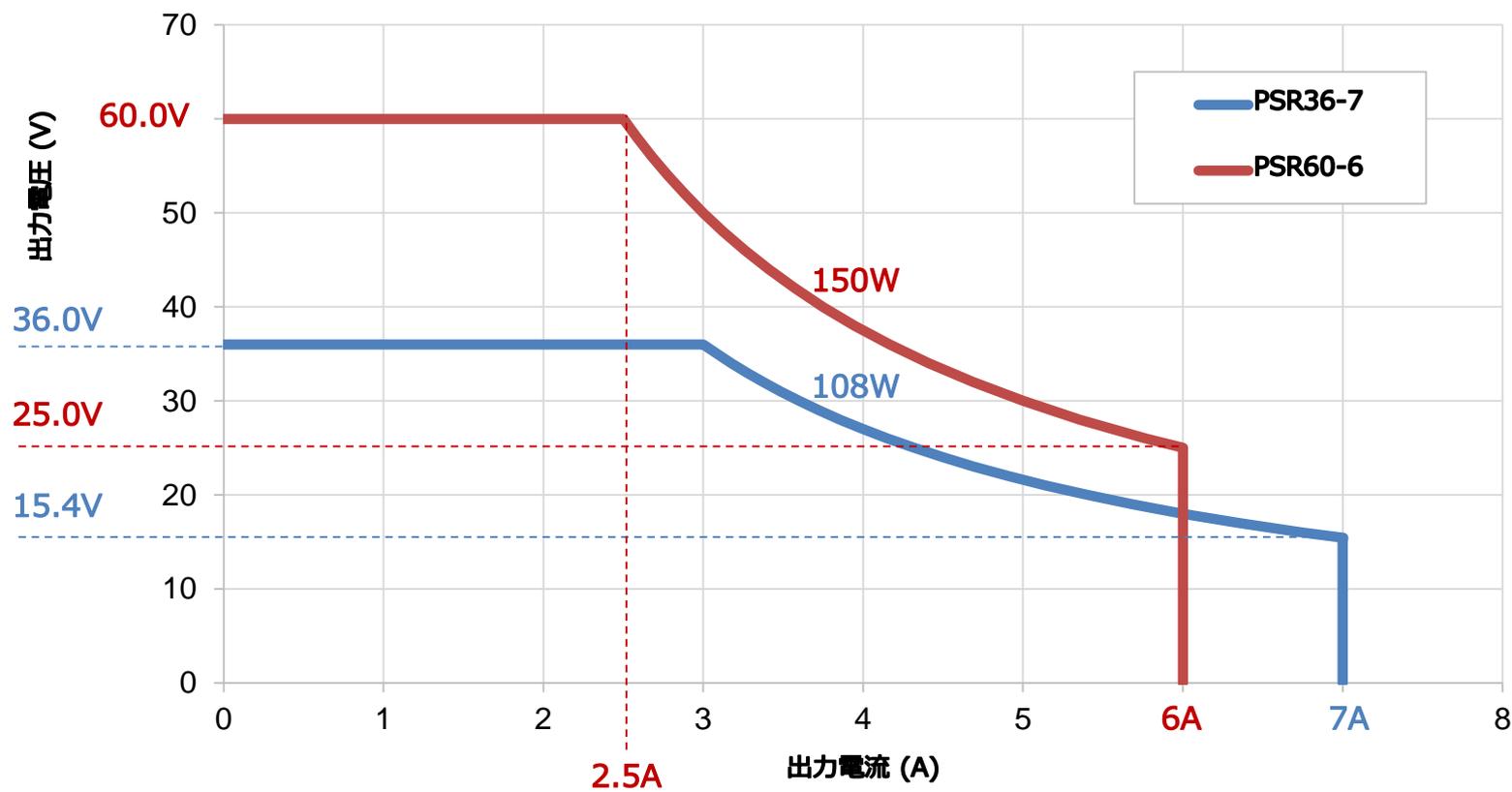
簡単容量アップ

マスタースレーブ接続端子 (PSR36-7)

リモートセンシング端子

# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ ワイドレンジ出力範囲



# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ハイブリッド方式とは



スイッチング方式



ハイブリッド方式



ドロツパ方式

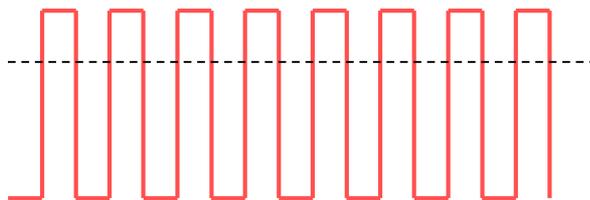
大きさ	小さい	小さい	大きい
重さ	軽い	軽い	重い
効率	良い	比較的良い	悪い
リップル・ノイズ	大きい	少ない	かなり少ない
過渡応答特性	遅い	速い	速い

ドロツパ電源同等の電気特性を持ちつつ、小型軽量。

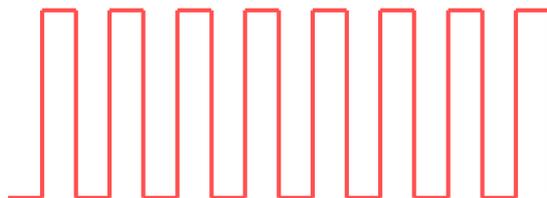
### ■ハイブリッド方式が活躍するシーン



カチッ カチッ カチッ カチッ カチッ カチッ カチッ カチッ



ドロップ方式は名前のごとく、入力電圧をドロップさせる部分にトランスを使用しています。そのトランスの巻線比を変える部分にリレーが入っており、長期サイクル試験を行うと、その回数分、リレーが駆動してしまい、リレーの劣化を早めてしまいます。また、一般的にON/OFF回路にもリレーが使用されます。



スイッチング方式やハイブリッド方式は入力電源側にスイッチング回路を使用している為、メカリレーは使用せず、半導体のスイッチング周波数（+DUTY比）で電圧をコントロールします。安心して長期サイクル試験で利用いただけます。

# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ 低ノイズ出力

測定条件: AC、50mV/div、10usec/div



ドロップ  
PAR36-3A

ハイブリッド  
PSR36-7



スイッチング  
PFR-100L50



# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ 高速過渡応答特性



ドロップ  
PAR36-3A

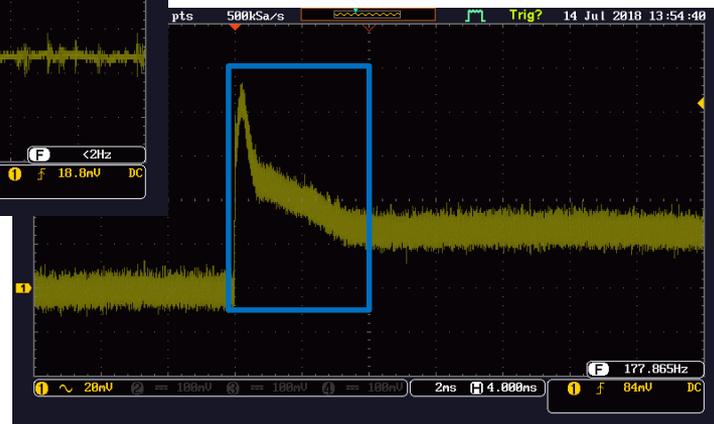
10mV/div、10us/div

ハイブリッド  
PSR36-7



20mV/div、2ms/div

スイッチング  
PFR-100L50



# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ 高分解能

機種名	PSR36-7	PSR60-6
プログラミング分解能		
電圧	1 mV	
電流	0.21mA	1mA
リードバック分解能		
電圧	1 mV	
電流	0.1mA	0.21mA
表示分解能		
電圧	1mV	10mV
電流	0.1mA	1mA

# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■シーケンス機能



- 出力電圧
- 出力電流
- ランプ時間（移行時間）  
0ms~359999ms≒1h
- 出力継続時間  
0ms~86399999ms≒24h
- 繰り返し回数  
∞、1~99回
- 100step×8group

# Wide-range Hybrid DC Power Supply PSR Series

## ■ターゲットユーザー



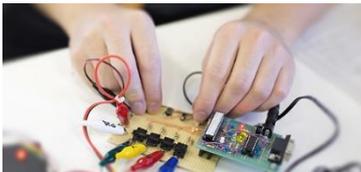
電子部品

低ノイズであることはもちろん、シーケンス機能を信頼性試験部門狙いでPRしてみてもいいかもしれません。



電子回路

こちらも高分解能な部分で省電力デバイスの評価に良さそうです。出力範囲も車載ECUなど向けにも十分な電力が供給できます。



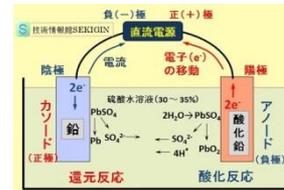
学校・研究所

あまり場所を取らないことと、実験室などに持ち運びやすいのもメリットとなります。あと欧米系が喜ぶ横型というのもメリットに？



モバイル機器

電子回路同様に、高分解能かつ低ノイズであるユーザーには良さそうです。ドロップ方式と比較して小型・軽量であることが喜ばれるユーザーが非常に多いと想定できます。



めっき装置

電気化学分野ではドロップやスイッチングと言っても、あまりピンとこない方が多いです。もし電圧・電流を満たしていれば、PSRを選択することが一番いいかもしれません。

---

拡販のご協力  
宜しくお願い致します。